

ページ [原案]	章 [原案]	ページ [修正]	ご意見の内容	対応
全般	全般		個々の条文について読んでいませんが、市民が様々な活動をし易いように行政の援助をお願いします。	この計画は、市民の自発的な活動しやすい環境づくりのためのもので、その実現を目指します。
全般	全般		積極的な市民活動を盛り上げるための努力を行政と共に私どもの団体のビジネスの基本とてゆきたいですネ。	市としても協働して取り組んでいきたいと思えます。
P08	第2章	P14	市内には・・・の2施設があるが、この2施設より活発な市民活動をしているのは「あざれあ」「はーとぴあ」であり、この文章は大いに疑問である。	2施設以外の施設についても配慮し、修正案のとおり修正します。
P10	第3章	P16	「協働」の名で行われていても疑問に思うものが見られる。「自主性尊重」の文言はあるが「対等」の言葉は入らないのか。	第2章第2節(修正案では第3章第2節)の基本原則で規定してあります。
P13	第3章	P20	各文章の終わりに研究、普及をすすめますとか、調査、研究をすすめますとあるが、誰(どこの機関)が行うのか、を記入が必要。	市民活動団体と市が連携、協力して調査、研究をすすめます。
P14	第3章	P21	各文章の終わりに研究、普及をすすめますとか、調査、研究をすすめますとあるが、誰(どこの機関)が行うのか、を記入が必要。	市民活動団体と市が連携、協力して調査、研究をすすめます。
P15	第3章	P21	市民活動を展開していくには、どうしても資金が必要で、自分たちの会費だけでは、中々思い通りの活動が出来なくて、促進は危うい。やはり、協働事業の充実や相談の場が必要だと思う。それには、行政が中々変わらないと、市民活動も、成果が挙げにくい。行政が活動に賛同する市民、企業の受け手になって紹介の場などをつくっていただけるといいなと考える。	市民活動団体と市が連携、協力して調査、研究をすすめます。
P15	第3章	P21	市民活動への援助は、会場提供や財政支援が一番うれしいです。	市民活動団体と市が連携、協力して調査、研究をすすめます。
P15	第3章	P21	(5)(6) 市民活動をしている当事者が具体的に直面している課題であるとおもえるので、調査研究の結果や成果について、迅速にかつ正確に市民が知り活用できるよう期待しています。	市民活動団体と市が連携、協力して調査、研究をすすめます。
P16	第3章	P21	市民活動をしようとする人たちは、かなり、意見やめざすものをしっかり持っていると思います。行政の人たちも、そうした考えに柔軟に対応できるよう、一定の学習(基本的な)をしてほしいと思います。異動で担当が変わったりすると、わからなかったりすることが多いです。よい静岡市にするためには、市民と行政の意思ソツウが大切だと思います。	修正案第3章第4節に「市職員の市民活動に関する啓発に努めるとともに」を加えました。

ページ [原案]	章 [原案]	ページ [修正]	ご意見の内容	対応
P16	第3章	P22	市民のニーズに応じた協働事業を展開していく時、市民と行政との相互理解がもちろん必要あるし、その過程は、煮詰まって、いざ実行になるまでに時間がかかることが多いと思う。	修正案第3章第4節に「市職員の市民活動に関する啓発に努めるとともに」を加えました。
P16	第3章	P22	行政のタテ割や単年度予算・決算の見直し	庁内の分野横断的な連携体制を整備し、協働事業の効果的な実施に努めます。地方自治法上、予算は年度によって区切られていますが、個々の協働事業ごとに効果的に実施できるよう努めます。
P16	第3章	P22	長期的な展望に立った予算づくり(予算の消化の時期)複数部署など連携ある予算づくりなど柔軟な予算づくりを検討できませんか？(予算消化のための事業はやめてほしい。意味のある成果のある事業へ、税金を投入できるシステムづくりが望まれる)	庁内の分野横断的な連携体制を整備し、協働事業の効果的な実施に努めます。地方自治法上、予算は年度によって区切られていますが、個々の協働事業ごとに効果的に実施できるよう努めます。
P17	第3章	P23	市民活動への援助は、会場提供や財政支援が一番うれしいです。	会場提供につきましては、市民活動センターを整備するとともに、公共施設の活用を進めます。
P17	第3章	P23	NPO専門の担当課をもうける	計画の進捗管理は市民活動促進協議会が行うため、同協議会の所管課が市民活動の担当課になっています。また、庁内の総合的な促進を行うため、局長、区長等で構成する市民活動促進会議を設置しています。
P17	第3章	P23	行政の窓口が、一見さんおことわりの態度がみられましたが、改善されていくのでしょうか。	市民活動や協働に関して、各課の窓口対応が適当でないときには、市民活動の所管課までご相談ください。
P17	第3章	P23	市民活動(NPO)支援相談員の養成講座の実施	市民活動を促進する民間の人材、団体の促進に努めるよう記載します。
その他	計画づくり		大変有意義な基本計画ではあると思うが、一般市民には概念の羅列だけでは理解されにくいので、市民活動の成功例などを沢山掲載した副読本などを作成したら理解され易いのではないのでしょうか。	わかりやすい概要版やホームページ等を作成するようにします。
その他	その他		具体的な施策のかなりの部分を市民活動センターが担うものと思い、改めて責任の重さを感じます。	これからもよろしくお願ひします。
その他	その他		私の経験している協働 1000名ほどのメンバーが年1000円の会費を出して構成し「くらしの助け合い」と「介護保険事業」を行って自主運営している。 肝臓疾患患者団体で3000円の年会費で200名ほどで構成している。 年3回の医療講演会を、県・静岡市・新聞社の後援と企業の協賛又は共催で公開市民講座として実施し、会報を発行して会員に情報を伝えている。最近では患者交流会に力をいれている。肝炎訴訟の影響で問合せが殺到している。 静岡市東部保健福祉センターを事務局として、地域のボランティア団体や地区社協で構成し年4回の連絡会を催し、保健師と市民ボランティアで運営委員会で運営している。	これからもよろしくお願ひします。